

柏崎総合医療センターでの実習で得た貴重な経験と学び

今年4月1日から1ヶ月間、柏崎総合医療センターで総合診療学の臨床実習をさせて頂きました。先生方はお忙しい中でも親身になって教えて下さり、とても充実した毎日を過ごせました。

柏崎での実習は忘れられない貴重な経験が多くあります。例えば、ルート確保や静脈採血、大腿動脈からの動脈血ガスの採血の手技をやらせて頂いたり、患者さんの問診も取らせて頂きました。それだけではなく、産婦人科での経膈分娩を2回見学させて頂いたり、近隣の開業医を丸一日見学させて頂いたり、国立病院機構新潟病院にお伺いして脳神経内科の患者さんに打腱器を用いた反射の検査をさせて頂いたり、多くのことを学ばせて頂きました。またグラム染色や、輸血のクロスマッチや間接Coombs試験についても経験させて頂き、さらには産業医の先生と一緒に東京電力柏崎刈羽原子力発電所を見学させて頂いたり、柏崎ならではの経験もさせて頂きました。本当に貴重な経験ばかりで、大学病院の実習だけでは学べないことを多く学ばせて頂いた1ヶ月間でした。

柏崎総合医療センターの先生方は優しい先生方ばかりでした。勤務時間外にレポートの質問に伺った際でも、嫌な顔一つせず、それどころか多くのアドバイスをして下さい、医師としてのあるべき姿勢を先生方の背中から学ばせて頂きました。私も仕事を愛する医師となり、柏崎総合医療センターの尊敬する先生方のように患者さんの心にも寄り添える医師になりたいと改めて思いました。

充実した1か月を経験させて頂いた先生方や職員の皆様に心からの深い感謝を申し上げます。貴重な経験を多く積ませて下さりまして、本当にありがとうございました。